

## 第2回 西国分寺駅北口周辺まちづくり協議会 議事録

日 時：平成29年7月19日（水） 午前9時30分～11時50分

場 所：国分寺市立いずみホール Bホール

出席者：（協議会委員／五十音順 敬称略）

五十嵐 良江	大澤 康雄	小川 恵一郎	小坂 宗次
小林 利勝	坂本 賢治	島田 英之	中西 正彦
中村 秀雄	中山 勝博	原 清	藤原 英作
星 卓志	武藤 稔江	八木 弘一	結城 順子

事務局：国分寺市まちづくり部まちづくり推進課

- 次 第： 1. 開会  
2. まち歩き  
3. 意見交換（グループワーク）  
4. 事務連絡  
5. 閉会

配布資料

- ・資料1：まち歩き資料
- ・資料2：まち歩きマップ（A・Bルート，Cルート）
- ・参考資料：第1回西国分寺駅北口周辺まちづくり協議会議事録

### 【議 事】

- 1. 開会** 事務局より本日の流れを説明。  
第2回のテーマ「西国分寺駅北口周辺地区のまちづくりの魅力と課題を探る」にもとづき、「今後のまちづくりを検討するための“種”を，多様な視点で発見すること」を目的として，まち歩き・意見交換することを説明。
- 2. まち歩き** まち歩きの視点（ヒント）「住民の視点」（暮らしやすさ），「来街者の視点」（西国分寺駅周辺を案内・紹介するとしたら）を踏まえ，Aグループ，Bグループ，Cグループの3班に分かれ，まち歩きを実施（まち歩きルートについては別紙1参照）。
- 3. 意見交換（グループワーク）**  
まち歩き実施後，まち歩きの視点（ヒント）を踏まえて，各委員が発見した

西国分寺駅北口周辺地区のまちの魅力と課題について意見交換（グループワーク）を行った（グループワークの意見記録については別紙 2 参照）。その後、各グループで出された意見について、グループごとに発表した。

## 【グループ発表】

### Aグループ（小林委員発表）

公共施設も含めた情報発信をする場所を作ってはどうか。

駅前広場をどうするのか。それに伴い、西恋ヶ窪二丁目・三丁目といった駅からやや離れたエリアのまちづくりをどう考えていくのか。推進地区全体を一律に考えることはできないので、ゾーンに分けて考えていくべきである。

全体的に道路が狭い。整備するとしたら道路の広さをどのくらいまでとするか。歩道を付けるか、整備する路線は1本にするか、2本にするか等が検討課題である。

まちづくりのタイミングにあわせて、国分寺都市計画道路3・4・6号線等に、道路の愛称をつけたらどうか。

駅前ロータリーに、木陰、水辺等を作ることができれば良い。

駅近くに市民課の窓口等があると良い。

西恋ヶ窪二丁目・三丁目地区には、公民館のような、住民が集まって何かできる施設がないので、地区内に1箇所か2箇所できると良い。

西国分寺駅東口に関する議論もあると思うが、西国分寺駅の玄関は北口とし、北口から、周辺にある資源（都立多摩図書館、都立武蔵国分寺公園、真姿の池、姿見の池、エックス山等）にアクセスしてもらおうよう、情報発信の拠点のような場所にしてはどうか。

北口駅前のフェンスで囲まれた土地に市役所の事務所を設置し、まちづくりの広報活動をしたらどうか。

Aグループで出された意見は、以上のような内容であった。

### Bグループ（中山委員発表）

まち歩きをして、住宅・緑・保育園・公園が多く、住環境に優れた地区であると改めて感じた。

一方で、地区内に店舗・医療施設が少ないという点が課題として挙がったが、地区外だが近隣にスーパーや医療施設があるため、あえて作らなくても良いのではないかという意見も出た。

必要最小限の課題改善策で十分ではないかというのが基本的な考え方だが、住環境を守るために、いくつかやらなければいけないことがある。

一つ目は防犯・防災面である。現状では、緊急車両が入れる道路が少ない。

建て詰まりの見られる地区には緊急車両が進入できる道路をつくる。また、通過交通

を流入を防止しつつ、消火活動するため、あえて、通り抜けできないような行き止まりの広い道路を作る。

また、街灯が少ないため、街灯があるきれいな道路にした方が防犯上良い。防犯・防災面については、以上のような意見が出された。

二つ目は駅前広場である。現状は自動車・自転車・歩行者動線の区別がつかなく、子どもが自転車や自動車に当たりそうな状況になっている。そこは対応策を考えなくてはいけないのではないかと。

また、国分寺市の特徴は「緑が多い」「駅の近くに農地がある」「市民農園がある」ことにある。西国分寺駅北口周辺のまちづくりも、今ある緑や農地を活かして、国分寺市の特徴である緑と農をコンセプトにしていくのが良いのではないかと。

以上のような意見がBグループでは出された。

#### **Cグループ（藤原委員発表）**

地区の良いところについては、「住宅地として閑静・静かである」「さらに畑を中心とした緑が住宅地のすぐ近くにある」「地区外のアクセスしやすいところに日用品を購入できる場所があるため、住宅地として優れている」という意見だった。

課題としては、主に道路の問題、「東西南北のアクセスが少し悪い」「緊急車両が入って来にくい」「狭い道路」「住宅の密集により火事などが発生した場合に危ない」が挙げられた。

また、駅前に賑わいが足りないが、駅前の個性のある店を残していくのが、他の駅との差別化に良いのではないかとというアイデアも出された。

良いところ・課題については、以上のような意見であった。

なお、当地区内で何か残していきたいものはあるかとグループの中で考えたが、何も出てこなかった。対外的に誇れるものは特段挙げられないが、住宅地として住民にとっては良い場所である。ただし防災の面に課題があるというのが、この場での結論であった。

Cグループのグループワークは以上のような内容であった。

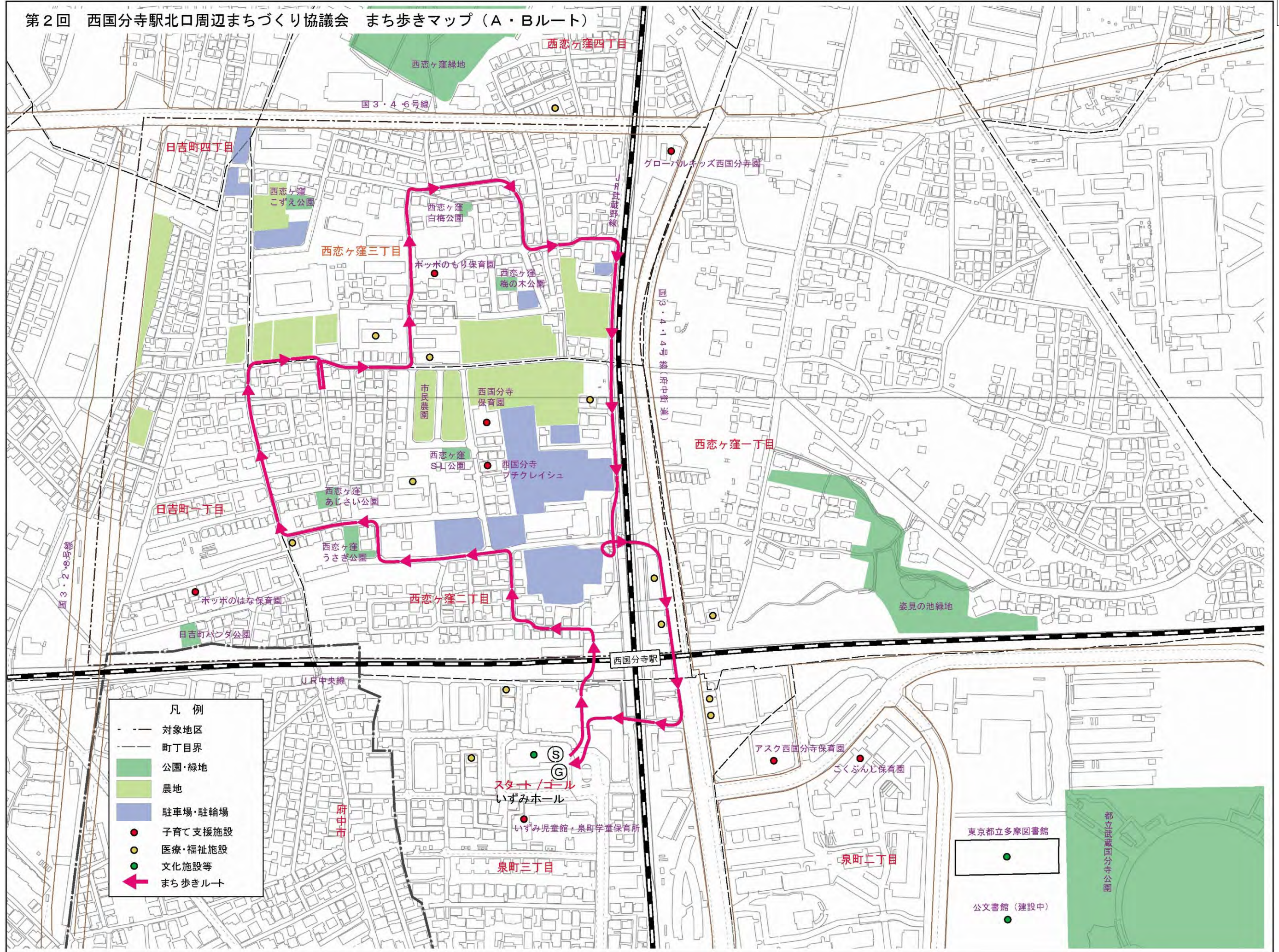
#### **4. 事務連絡**

事務局より、次回協議会日程案と内容及び第1回市民懇談会開催について説明。

#### **5. 閉会**

以上

第2回 西国分寺駅北口周辺まちづくり協議会 まち歩きマップ (A・Bルート)



- 凡例
- 対象地区
  - 町丁目界
  - 公園・緑地
  - 農地
  - 駐車場・駐輪場
  - 子育て支援施設
  - 医療・福祉施設
  - 文化施設等
  - ➡ まち歩きルート

- 東京都立多摩図書館
- 公文書館 (建設中)
- 都立武蔵国分寺公園

※Cグループは同ルートを逆回りで実施

第2回 (H29.7.19) 西国分寺駅北口周辺まちづくり協議会 まち歩き結果からの意見概要 (Aグループ)

【提案】  
・国3・4・6号線にみんながわかるように、通りの愛称をつける。

【提案】  
・国3・4・6号線から、北口ロータリーまでのアクセス道路の整備が必要。

【魅力】  
・静かな住環境は残したい。  
・高い建物がなく閑静な住宅地。

【課題】  
・区内道路が狭い。  
・行き止まり道路が多い。  
・第九小への通学路の安全性。二丁目の小学生も、国3・4・6号線を渡って、第九小へ通っている。  
・まちづくりを待っていて建物が古い傾向にある。  
・災害時の避難場所が不足している。  
・自治会の掲示板が小さい・少ない。  
・集会できるような公共施設がない。

【提案】  
・国3・2・8号線の名称を、新府中街道に統一する。

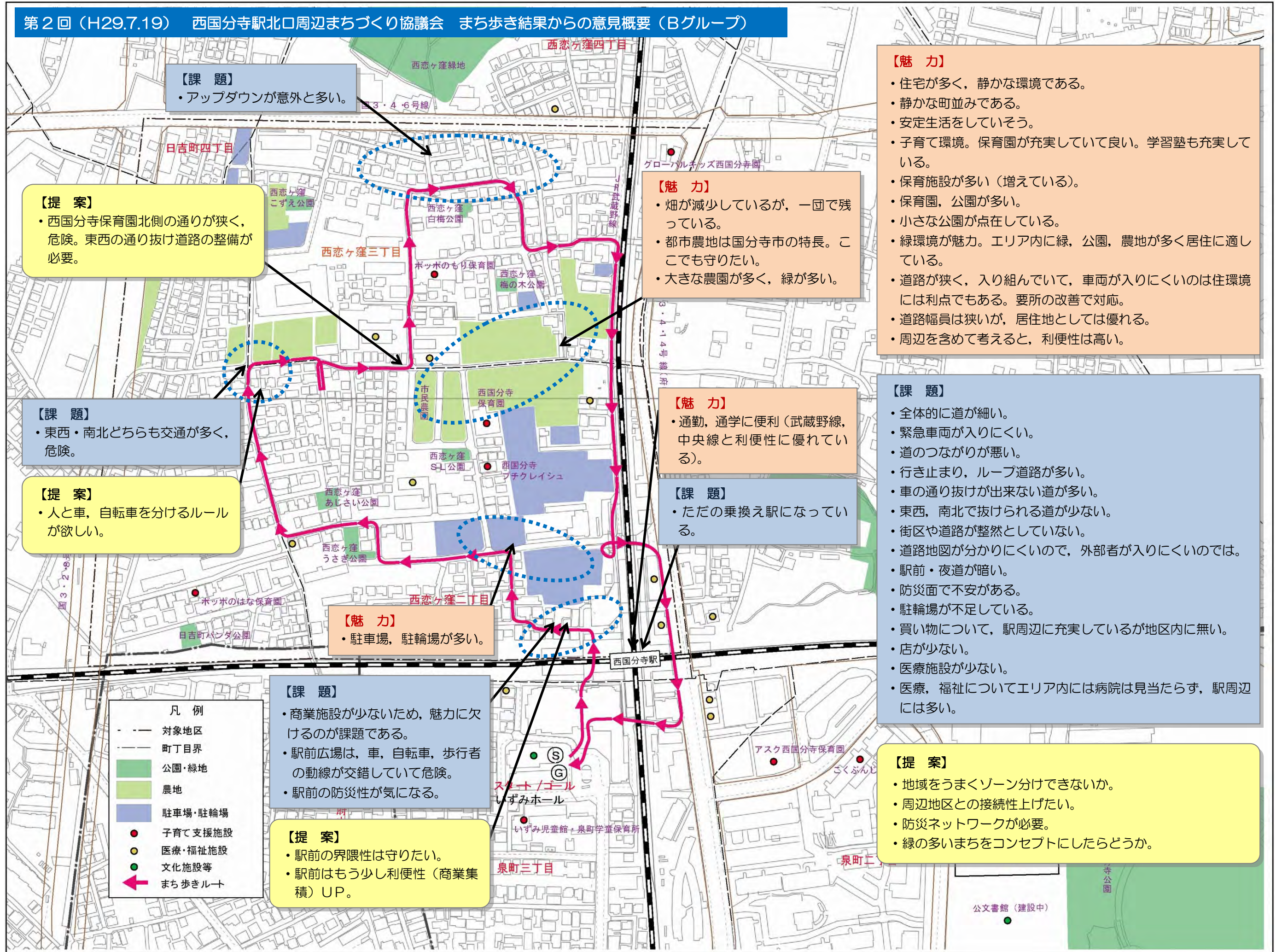
【提案】  
・全体的に道が狭い。私道はできるだけなくす。区画整理による整備も。  
・緊急車両が入れない場所を洗いだし解決していく。  
・安全優先。  
・ゾーニング（特性に応じた地区区分）の検討が必要。  
・北口ロータリーの大きさの検討。  
・区内一律でなく、西恋ヶ窪二丁目・西恋ヶ窪三丁目それぞれにあったまちづくりを考える必要がある。  
・バリアフリー対応。全部車いすで快適に通れるようにする。  
・木陰を持つ場所、散歩したくなる場所がいっぱい欲しい。  
・情報発信、観光案内の場が必要。  
・公共施設（一般の人が随時使用できる）と道路整備が必要。  
・図書館、体育館、公園が欲しい。  
・駅前に事務所をつくる、自治会を活用する等、まちづくりの情報発信をもっとすべき。  
・国分寺市はお金がないと言われるが、民間の力（資金）を活用すればよい。

【提案】  
・まちづくり計画と一体となる駅前広場整備を希望する。  
・駅北口のフェンスで囲われている所に、気軽に市民が聞ける事務所を設置してはどうか。  
・駅近くに市民課窓口等の市民が利用できる施設が欲しい。

- 凡例
- 対象地区
  - 町丁目界
  - 公園・緑地
  - 農地
  - 駐車場・駐輪場
  - 子育て支援施設
  - 医療・福祉施設
  - 文化施設等
  - ➡ まち歩きルート



第2回 (H29.7.19) 西国分寺駅北口周辺まちづくり協議会 まち歩き結果からの意見概要 (Bグループ)



**【課題】**  
 ・アップダウンが意外と多い。

**【提案】**  
 ・西国分寺保育園北側の通りが狭く、危険。東西の通り抜け道路の整備が必要。

**【課題】**  
 ・東西・南北どちらも交通が多く、危険。

**【提案】**  
 ・人と車、自転車を分けるルールが欲しい。

**【魅力】**  
 ・駐車場、駐輪場が多い。

**【課題】**  
 ・商業施設が少ないため、魅力に欠けるのが課題である。  
 ・駅前広場は、車、自転車、歩行者の動線が交錯して危険。  
 ・駅前の防災性が気になる。

**【提案】**  
 ・駅前の界隈性は守りたい。  
 ・駅前はまだ少し利便性（商業集積）UP。

**【魅力】**  
 ・畑が減少しているが、一団が残っている。  
 ・都市農地は国分寺市の特長。ここでも守りたい。  
 ・大きな農園が多く、緑が多い。

**【魅力】**  
 ・通勤、通学に便利（武蔵野線、中央線と利便性に優れている）。

**【課題】**  
 ・ただの乗換え駅になっている。

**【魅力】**

- ・住宅が多く、静かな環境である。
- ・静かな町並みである。
- ・安定生活をしていそう。
- ・子育て環境。保育園が充実していて良い。学習塾も充実している。
- ・保育施設が多い（増えている）。
- ・保育園、公園が多い。
- ・小さな公園が点在している。
- ・緑環境が魅力。エリア内に緑、公園、農地が多く居住に適している。
- ・道路が狭く、入り組んでいて、車両が入りにくいのは住環境には利点でもある。要所の改善で対応。
- ・道路幅員は狭いが、居住地としては優れる。
- ・周辺を含めて考えると、利便性は高い。

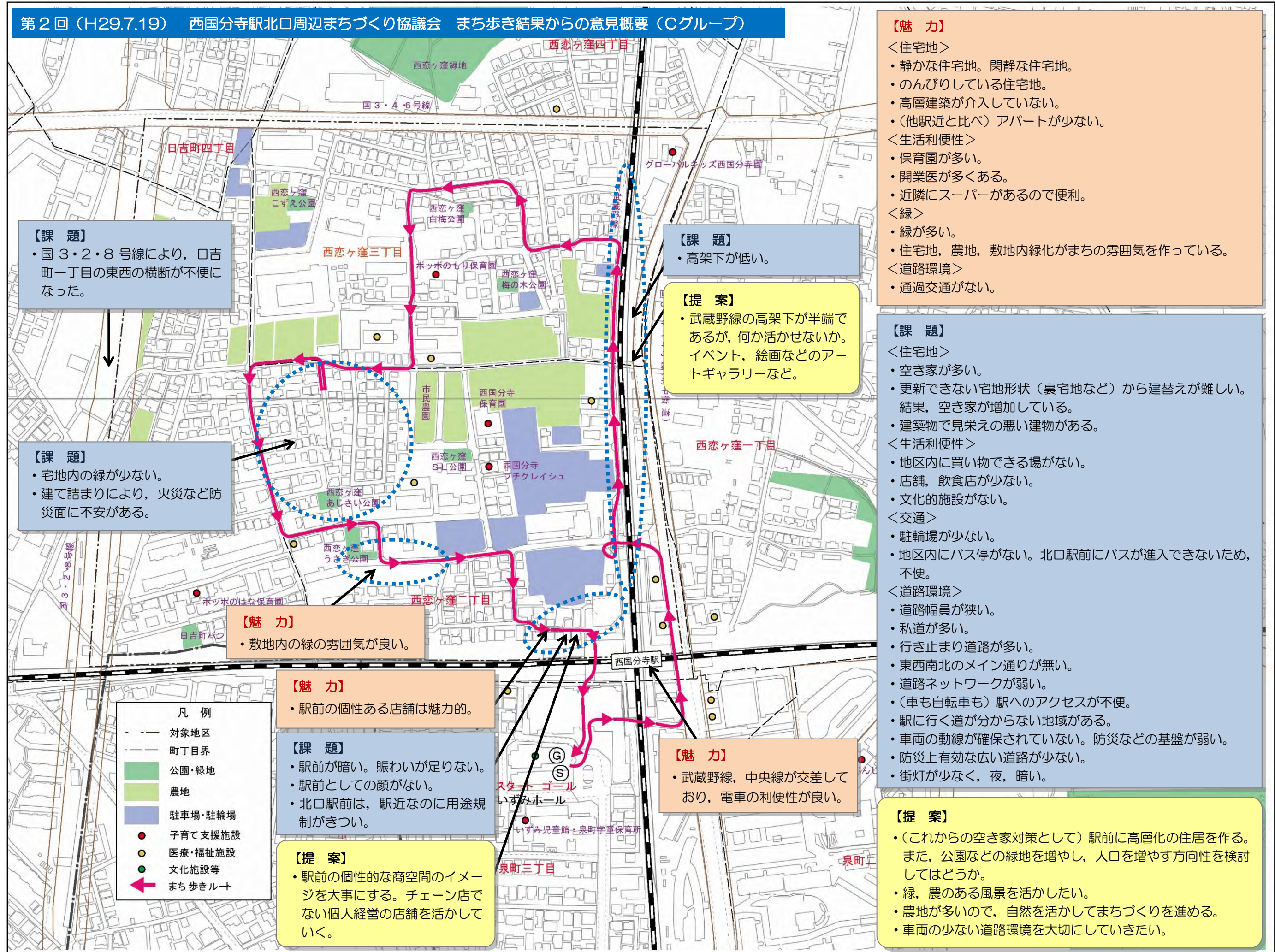
**【課題】**

- ・全体的に道が細い。
- ・緊急車両が入りにくい。
- ・道のつながりが悪い。
- ・行き止まり、ループ道路が多い。
- ・車の通り抜けが出来ない道が多い。
- ・東西、南北で抜けられる道が少ない。
- ・街区や道路が整然としていない。
- ・道路地図が分かりにくいので、外部者が入りにくいのでは。
- ・駅前・夜道が暗い。
- ・防災面で不安がある。
- ・駐輪場が不足している。
- ・買い物について、駅周辺に充実しているが地区内に無い。
- ・店が少ない。
- ・医療施設が少ない。
- ・医療、福祉についてエリア内には病院は見当たらず、駅周辺には多い。

**【提案】**

- ・地域をうまくゾーン分けできないか。
- ・周辺地区との接続性上げたい。
- ・防災ネットワークが必要。
- ・緑の多いまちをコンセプトにしたらどうか。

- 凡例**
- 対象地区
  - 町丁目界
  - 公園・緑地
  - 農地
  - 駐車場・駐輪場
  - 子育て支援施設
  - 医療・福祉施設
  - 文化施設等
  - まち歩きルート



**【課題】**

・国3・2・8号線により、日吉町一丁目の東西の横断が不便になった。

**【課題】**

・宅地内の緑が少ない。  
・建て詰まりにより、火災など防災面に不安がある。

**【魅力】**

・敷地内の緑の雰囲気が良い。

**【魅力】**

・駅前の個性ある店舗は魅力的。

**【課題】**

・駅前が暗い。賑わいが足りない。  
・駅前としての顔がない。  
・北口駅前は、駅近なのに用途規制がきつい。

**【提案】**

・駅前の個性的な商空間のイメージを大事にする。チェーン店でない個人経営の店舗を活かしていく。

**【課題】**

・高架下が低い。

**【提案】**

・武蔵野線の高架下が半端であるが、何か活かさないか。イベント、絵画などのアートギャラリーなど。

**【魅力】**

・武蔵野線、中央線が交差しており、電車の利便性が良い。

**【魅力】**

- <住宅地>
  - ・静かな住宅地。閑静な住宅地。
  - ・のんびりしている住宅地。
  - ・高層建築が介入していない。
  - ・(他駅近と比べ) アパートが少ない。
- <生活利便性>
  - ・保育園が多い。
  - ・開業医が多くある。
  - ・近隣にスーパーがあるので便利。
- <緑>
  - ・緑が多い。
  - ・住宅地、農地、敷地内緑化がまちの雰囲気を作っている。
- <道路環境>
  - ・通過交通がない。

**【課題】**

- <住宅地>
  - ・空き家が多い。
  - ・更新できない宅地形状(裏宅地など)から建替えが難しい。結果、空き家が増加している。
  - ・建築物で見栄えの悪い建物がある。
- <生活利便性>
  - ・地区内に買い物できる場がない。
  - ・店舗、飲食店が少ない。
  - ・文化的施設がない。
- <交通>
  - ・駐輪場が少ない。
  - ・地区内にバス停がない。北口駅前にバスが進入できないため、不便。
- <道路環境>
  - ・道路幅員が狭い。
  - ・私道が多い。
  - ・行き止まり道路が多い。
  - ・東西南北のメイン通りが無い。
  - ・道路ネットワークが弱い。
  - ・(車も自転車も) 駅へのアクセスが不便。
  - ・駅に行く道が分からない地域がある。
  - ・車両の動線が確保されていない。防災などの基盤が弱い。
  - ・防災上有効な広い道路が少ない。
  - ・街灯が少なく、夜、暗い。

**【提案】**

- ・(これからの空き家対策として) 駅前に高層化の住居を作る。また、公園などの緑地を増やし、人口を増やす方向性を検討してはどうか。
- ・緑、農のある風景を活かしたい。
- ・農地が多いので、自然を活かしてまちづくりを進める。
- ・車両の少ない道路環境を大切にしていきたい。